

信頼される市役所を目指して ～事業者の皆さんへ 倫理の保持にご協力ください～



市では、職務に対する市民の疑惑や不信を招くような行為を防止し、これまで以上に市民に信頼される市役所を目指して日々の業務に取り組んでいます。

令和8年10月1日からは、五所川原市職員倫理条例が施行されます。**職員は、許認可や補助金、契約などの相手方といった利害関係のある事業者の皆さんから以下の行為を受けることが禁止**されていますので、ご理解・ご協力をお願いします。

金銭や物品の贈与

-  香典や供花という名目であっても、通常の社交儀礼の範囲を超えるものを受けることは違反となります。（例）一般の知人や仕事上の関係であるにもかかわらず香典を数万円包む など
-  職員が農家の方から農作物の提供を受けることも、物品の贈与に含まれ、違反となります。

飲食等のもてなし(接待)

-  会合などで、職員が自己の費用を負担しないで飲食する(おごられる)ことは違反となります。
* 職員が自己の費用を確認する場合がありますので、ご協力をお願いします。
-  職務として出席した会議などで、個包装のクッキーやせんべい、ペットボトルのお茶などの提供を受けることは、違反となりません。

送迎等、無償での役務(サービス)の提供

-  タクシーによる送迎を受けるなど、職員が便宜を受けることは違反となります。
-  電車やバスなどの公共交通機関の乗り継ぎが著しく悪い地域など、交通事情等から相当と認められる場合には、社用車により送迎を受けることは違反となりません。

遊戯や旅行(公務の旅行を除く)、ゴルフをすること

-  遊戯(麻雀等)や旅行の場合、職員が自己の費用を負担した場合であっても違反となります。
-  職員が自己の費用を負担し、ゴルフをすることは違反となりません(おごられることはNG)。



私は大丈夫(利害関係がない)と思っても…

▷過去に契約の相手方であったなど、利害関係のあった職員が異動した場合も、異動後3年間はその職員と利害関係があるものとして取り扱われます。

▷職員との間に利害関係がない場合でも、職員に対し繰り返し接待したり、私的な関係がないにもかかわらず、祝儀やせん別を送る(職員が受領した)場合は、違反となり、相手方である職員は処分されます。



問い合わせ先…人事課 内線2151